

救急医療情報キットは、 救急時に役立ちます



南伊勢町

① 119番通報



② 到着・救急活動



POINT 救急キットマグネットを冷蔵庫の外側に貼ります。本体容器は冷蔵庫に保管します。

POINT ステッカーを玄関ドア内側上部か、玄関周辺の目立つ場所に貼ります。

③ 確認（救急キットを必要と判断した場合）



④ 連絡・搬送

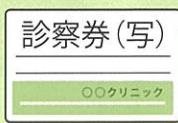


POINT ステッカーを目印に、救急隊員がキットを発見情報を確認します。

POINT かかりつけの医療機関、または他の医療機関への連絡・情報伝達がスムーズに行えます。

救急医療情報キットに入れるもの

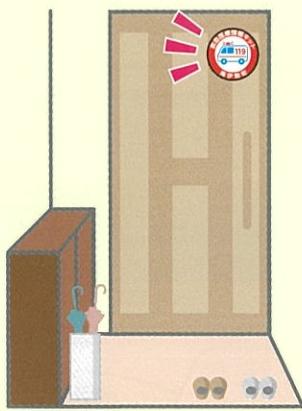
- ① 救急情報シート（緊急連絡先・持病・かかりつけ医などを記入する）
 - ② 写真（本人の確認ができるもの。必ずではありません）
 - ③ 健康保険証（写）
 - ④ 診察券（写）
 - ⑤ 薬剤情報提供書（写）または、お薬の説明書（写）など
- ※②～⑤は、ご本人様に用意していただくものです。



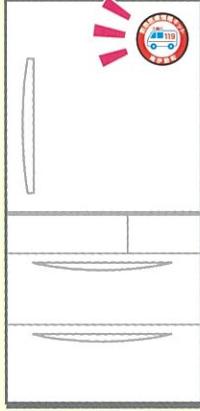
※①～⑤までをクリップ等で一つにまとめて容器に入れてください。

救急医療情報キットの保管方法

シール・マグネットの貼り付け場所

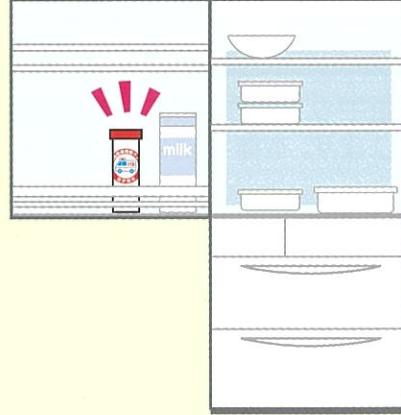


玄関ドア
内側右上に貼る



冷蔵庫
外側右上に貼る

救急医療情報キットの保管場所



冷蔵庫
扉内側に入れる

※シールは、救急隊にわかりやすい場所へ貼り付けましょう。

※シール・マグネットが貼られている場合は、本人及びご家族等の同意を得ることなく、救急隊が冷蔵庫を開けて、救急医療情報キットを取り出すことがあります。

※救急活動において搬送先の医療機関を決める場合、症状等の状況では救急情報の用紙に記載された「かかりつけ医療機関」に搬送されない場合があります。